

株式会社 広告EDIセンター

- 本書を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本書は、予告なしに変更する場合があります。
- 本書の内容に不備がある場合は、ご連絡ください。

本書に掲載されている製品およびサービス等の名称は、各社の商標または登録商標です。

変更履歴

版	更新日	変更内容
1	2024/01/30	新規作成

<u>1.</u>	はじめ	りに		5
	1.1.	セットアッ	ップ内容に適したマニュアルについて	5
	1.2.	名称につ	ついて	5
	1.3.	U/Cサー	-バの動作環境について	6
		1.3.1.	ハードウェア	6
		1.3.2.	ソフトウェア	6
		1.3.3.	ネットワーク	6
		1.3.4.	動作条件	6
	1.4.	インストー	ーラについて	7
<u>2.</u>	<u>U/C+</u>	ナーバのイ	ンストール	8
	2.1.	インストー	ール手順	
		2.1.1.	インストーラの実行	
		2.1.2.	データベースの初期データ登録	21
		2.1.3.	U/Cサーバの起動設定	22
		2.1.4.	アプリケーションの関連付け	28
		2.1.5.	OSの再起動(U/Cサーバの起動)	29
	2.2.	その他認	定手順	30
		2.2.1.	ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)	30
		2.2.2.	SystemManager、TaskManagerの別端末へのインストール	30
<u>3.</u>	<u>U/C+</u>	ナーバのア	ンインストール	31
	3.1.	アンイン	ストール手順	31
		3.1.1.	SystemManagerのアンインストール	31
		3.1.2.	TaskManagerのアンインストール	31
		3.1.3.	PostgreSQLのアンインストール	32
		3.1.4.	広告EDI UCSのアンインストール	33
		3.1.5.	システム環境変数の削除	35
		3.1.6.	U/Cサーバの起動設定の削除	35
		3.1.7.	データベースのデータの削除	35
		3.1.8.	U/Cインストールフォルダの削除	35
		3.1.9.	ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)の削除	35
付録	A. Win	dowsファ-	イアウォール設定手順	37

1. はじめに

本書は、「U/Cサーバ 10.5.1 (以下、U/Cサーバ)」のインストール手順、アンインストール手順、環境設定方法について 記述したものです。

1.1. セットアップ内容に適したマニュアルについて

U/Cサーバのインストール、バージョンアップ、サーバ移行のうち、目的のセットアップ内容に沿った適切なマニュアルを参照してください。本書は以下のうち1つ目に該当します。

- ▶ 新規にU/Cサーバをインストール Windows Serverに新しくU/Cサーバをインストールする場合、本書を参照してください。
- 既存のU/Cサーバをバージョンアップ 過去のバージョンのU/CサーバがインストールされているWindows Serverにおいて、最新のU/Cサーバへバージョンア ップする場合、別紙「U/Cサーバ 10.5.1 バージョンアップマニュアル」を参照してください。 登録されているデータを保持した状態で、U/Cサーバのアプリケーションのバージョンアップを行います。

▶ 既存のU/Cサーバを元に新規U/Cサーバへ移行

U/CサーバがインストールされているWindows Serverを所有している状態で、別のWindows Serverを用意してそちらに 最新のU/Cサーバを構築する場合、別紙「U/Cサーバ サーバ移行マニュアル」を参照してください。

既存のU/Cサーバに登録されている情報を、新たに構築するU/Cサーバへ移行します。既存のU/Cサーバと新たに構築するU/Cサーバのバージョンが異なる場合でも移行可能です。

1.2. 名称について

本書において使用する名称は以下の通りです。

- PostgreSQL U/Cサーバが使用するデータベースアプリケーションです。
- Apache Tomcat
 U/Cサーバが使用するアプリケーションサーバです。
- Adobe AIR
 SystemManagerとTaskManagerを実行するためのランタイムライブラリです。
- SystemManager 広告取引EDIシステムと通信するための設定等を表示・入力するクライアント画面です。
- TaskManager データ交換を行うためのスケジュール登録などを行うクライアント画面です。
- UCController U/Cサーバ全体を管理する機能です。
- ScheduleController U/Cサーバのスケジュール起動を管理する機能です。

1.3. U/Cサーバの動作環境について

U/Cサーバの動作環境は以下の通りです。

1.3.1. ハードウェア

韦	1-1	11/0++-	バ動作骨倍(ハードウェア)
衣	1-1	0/09 - 2	ハ劉ĩF張児(ハートリエノノ

環境	条件
CPU	2コア以上推奨
メモリ	2GB以上推奨
ハードディスク	U/Cサーバインストール時に必要なディスク容量
	約1,600MB

1.3.2. ソフトウェア

衣 1-2 U/Uサーハ動作環境(ソフトリエア)			
環境	条件		
OS	Windows Server 2016 Standard (64bit)		
	Windows Server 2019 Standard (64bit)		
	Windows Server 2019 Datacenter (64bit)		
	Windows Server 2022 Standard(64bit)		
	Windows Server 2022 Datacenter(64bit)		
ミドルウェア	Adobe AIR ランタイム		
	※HARMAN社から無償配布されています		
	※下記URLより「AIR runtime」の最新版をダウンロードし、インストールしてください。		
	https://airsdk.harman.com/runtime		

ま 1_9 Ⅲ/Cサーバ動作費倍(いつトウェア)

1.3.3. ネットワーク

以下いずれかのネットワーク環境が整っている必要があります。

表 1-3 U/Cサーバ動作	環境(ネットワーク)
----------------	------------

環境	備考
インターネット接続(TLS接続)	お客様環境に依存するため、詳細はお客様社内ネットワークのご担当者様にご確
	認ください。
統合型セキュアネットワークサービス	ご利用にあたっては別途料金が発生します。
(旧サービス名 : DCAN)	詳細は広告取引EDIサポートデスクまでお問い合わせください。

動作条件 1.3.4.

U/Cサーバの動作条件は以下の通りです。

- ▶ 動作環境のOSおよびミドルウェアが正常に動作していること
- ▶ ネットワーク設定が行われており、通信ができる状態であること

1.4. <u>インストーラについて</u>

U/Cサーバのインストーラ(UCS_ver10.5.1_setup.exe)は、初期インストールとバージョンアップのどちらにも対応することができます。インストーラを実行すると、以下の条件に従って、自動的に該当する処理の開始画面が表示されます。

▶ 初期インストール

U/Cサーバ 10.0.0 以降のバージョンがインストールされていないこと

 バージョンアップ U/Cサーバ 10.5.0 以降のバージョンをインストール済みであること

2. U/Cサーバのインストール

本章ではU/Cサーバのインストール手順を説明します。 インストールは次の順番で実施します。

1. インストーラの実行

- ▶ 広告EDI UCSのインストール
- ➢ PostgreSQLのインストール
- ➢ SystemManagerのインストール
- ➤ TaskManagerのインストール
- 2. データベースの初期データ登録
- 3. U/Cサーバの起動設定
- 4. アプリケーションの関連付け
- 5. OSの再起動(U/Cサーバの起動)

2.1. インストール手順

2.1.1. インストーラの実行

- ◆インストーラ(UCS_ver10.5.1_setup.exe)をダブルクリックして実行します。
 - 「インストール開始」画面が表示されるので、「次へ」ボタンをクリックします。



◆「インストールフォルダの選択」画面です。インストール場所を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。 ※インストール先の初期値は「C:¥Adedi」です。

🕙 UCS バージョン 10.5.1				×
	インストール	フォル	ダーを	選択
M	UCSバージョン 10.5.1 のインストール先フ さい。	ォルダを遠	選択してく	だ
	インストール先を指定してください(W): C:\Adedi デフォルトのフォルダーに復元す	る(R)	選択(0)	
S				
InstallAnywhere				
キャンセル	戻る(P)		〉次へ(N)	

◆「インストール前の要約」画面です。インストールフォルダに問題がないことを確認してください。 問題なければ、[インストール]ボタンをクリックし、インストールを実行します。

🕙 UCS バージョン 10.5.1	- 🗆 X
	インストール前の要約
M A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	操作を続ける前に、以下の内容を確認してください。 製品名: UCS パージョン 10.5.1 インストールフォルダー: C:¥Adedi ショートカットフォルダー: C:¥Users¥Administrator¥AppData¥Roaming¥Microsoff¥Windows ディスク容量情報(インストール先): 必要なディスク容量: 1,233,805,390 パイト 使用可能なディスク容量: 10,710,614,016 パイト
the second	< >
InstallAnywhere キャンセル	戻る(P) インストール(I)

◆「広告EDI UCSのインストール」画面です。U/CサーバおよびApache Tomcatをインストールしている画面です。 インストールが完了すると、自動的にデータベースインストール開始画面へ進みます。



※広告EDI UCSのインストールが完了すると、以降の手順で「キャンセル」を選択した場合でも、U/Cサーバの アプリケーションはアンインストールされません。

アンインストールが必要な場合は「3.U/Cサーバのアンインストール」を参照し削除してください。

◆「データベースインストール開始」画面です。[次へ]ボタンをクリックします。



◆PostgreSQLのインストール画面が新規に立ち上がります。 [Next >]ボタンをクリックし、PostgreSQLのインストールに進みます。 ※PostgreSQLのインストールが完了するまで、U/Cサーバのインストーラの操作は行えません。

<table-of-contents> Setup</table-of-contents>		-		×
PACKAGED BY	Setup – PostgreSQL			
UD EDB	Welcome to the PostgreSQL Setup Wizard.			
(F)				
Ū				
PostgreSQL				
	< Back Ne	×t >	Can	cel

◆PostgreSQLのインストール先選択画面です。インストール先を選択し[Next >]ボタンをクリックします。

※インストール先はドライブのみ変更可能です。					
🍯 Setup			-	□ ×	
Installation Direct	lory				
Please specify the di	rectory where PostgreSQL will be in	istalled.			
Installation Directory	C:¥Program Files¥PostgreSQL¥14	1			
VMware InstallBuilder -		(Back	Nevt >	Cancel	
		1 Daux	NGAU /	CarlCer	

◆インストールするコンポーネントを選択する画面です。変更せずに[Next >]ボタンをクリックします。

Setup	- 🗆 X
Select Components	
Select the components you want to install; clear the when you are ready to continue.	components you do not want to install. Click Next
 ✓ PostgreSQL Server ✓ pgAdmin 4 ✓ Stack Builder ✓ Command Line Tools 	Click on a component to get a detailed description
VMware InstallBuilder	< Back Next > Cancel

◆データベース情報保管先選択画面です。保管先を選択し[Next >]ボタンをクリックします。 ※保管先は「PostgreSQLのインストール先と同じフォルダパス¥data」を指定してください。

Setup		-		×
Data Directory				
Please select a directory under which to store your data.				
Data Directory 😕 Program Files ¥PostgreSQL¥14¥data]	2			
VMware InstallBuilder	(Back	Next >	Car	ncel

◆パスワード入力画面です。「postgres」と入力し[Next >]ボタンをクリックします。

※パスワードの変更が必要な場合は広告取引EDIサポートデスクまでお問い合わせください。

👹 Setup	-	□ ×
Password		
Please provide a password for the database superuser (postgres). Password [Retype password		
VMware InstallBuilder	Next >	Cancel
🗃 Setup	_	□ ×
Password		
Please provide a password for the database superuser (postgres). Password Retype password		

◆ポート番号設定画面です。変更せずに[Next >]ボタンをクリックします。

※ポート番号の変更が必要な場合は広告取引EDIサポー	ートデスクまでお問い合わせください。

🐳 Setup	-	
Port		
Please select the port number the server should listen on. Port 5432		
VMware InstallBuilder	Next >	Cancel

◆設定情報選択画面です。

Localeの設定が初期値では [Default locale] となっているので [C] に変更し[Next >]ボタンをクリックします。 ※[C]以外を設定すると正常に動作しません。

		•	
Setup		-	
Advanced Options			-
Select the locale to be used by the new database clu Locale [Default locale]	ster.		
VMware InstallBuilder	< Back	Next >	Cancel
🥶 Setup		-	
Advanced Options			
Select the locale to be used by the new database of Locale	oluster.		
VMware InstallBuilder			

◆インストール内容の確認画面です。[Next >]ボタンをクリックします。

🔰 Setup	-		×
Pre Installation Summary			\Rightarrow
The following settings will be used for the installation:			
Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 Server Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 Data Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14¥data Database Port 5432 Database Superuser: postgres Operating System Account: NT AUTHORITY4NetworkService Database Service: postgresql=x64-14 Command Line Tools Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 peAdmin4 Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 PgAdmin4 Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 patch Builder Installation Directory: C4Program Files4PostgreSQL¥14 Installation Log: C4Users4Administrator4AppData4Local4Temp42¥install-post	gresql.lo	g	< v
Mware InstallBuilder Kerken Ke	ct >]	Car	icel

◆インストール準備完了画面です。[Next >]ボタンをクリックしてインストールを実行します。

🐳 Setup	-		×
Ready to Install			
Setup is now ready to begin installing PostgreSQL on your computer.			
104			
VMware Installbuilder	ext >	Cance	I

◆インストール中画面です。インストールが完了したら自動で次の画面に変わります。



◆インストール完了画面です。 <u>チェックボックスのチェックを外し、</u>[Finish]ボタンをクリックします。 [Finish]ボタンをクリックするとPostgreSQLのインストール画面が閉じられ、U/Cサーバのインストーラが

「テータベースのイ	ンストール先確認」画面に変わります。
Setup	×
PACKAGED BY	Completing the PostgreSQL Setup Wizard
😳 EDB	Setup has finished installing PostgreSQL on your computer.
	Launch Stack Builder at exit?
	Stack Builder may be used to download and install additional tools, drivers and applications to complement your PostgreSQL installation.
\sim	
UL J	
PostareSO	
1 obigico qu	
	< Back Finish Cancel

◆「データベースのインストール先確認」画面です。PostgreSQLのインストール先を変更した場合には、 [選択]ボタンからインストール先フォルダを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



◆「SystemManagerのインストール開始」画面です。[次へ]ボタンをクリックします。

	SystemManagerインストール開始
M D X	SystemManagerのインストールを開始します。 AdobeAirランタイムをインストール済みであることを確認してから インストールしてください。 SystemManagerのインストール完了後はSystemManagerを閉じてく ださい。
InstallAnywhere キャンセル	戻 る(P) 次へ(N)

◆SystemManagerのインストール設定画面が新規に立ち上がります。

※SystemManagerのインストールが完了するまで、U/Cサーバのインストーラの操作は行えません。

😬 UCS バージョン 10.5.1			
		お待ち	ちください
	×	テム用に UCS がかかる場合:	バージョン があります
キャンセル	戻る(P)		次へ(N)

◆SystemManagerのインストール設定画面です。

▼ Systemini	Idliagelのパンパール設定画	画でタ	0		
インストー	・ル先を選択後、[続行]ボタン・	をクリッ	ックし	てん	~ストールを実行します。
※インス	トール先はドライブのみ変更同	可能で	す。		
アプリケーション	のインストール	-		×	
	SystemManager インストールの環境設定 I ショートカットアイコンをデスクトップに追加 I インストール後にアプリケーションを起動 インストール先: C↓Program Files (x86)¥UCS				
	続行 キャンセル				

◆インストール画面です。インストールが完了すると、自動で完了画面になります。

インストール設定画面で[インストール後にアプリケーションを起動]にチェックをつけていた場合、インストール完了後 自動でSystemManagerが立ち上がります。右上の[×]ボタンからSystemManagerを終了してください。

🛂 アプリケーションの	インストール	-	\times
	SystemManager		
	アプリケーションをインストール中	 	
	キャンセル		

◆完了画面です。「完了」をクリックすると、SystemManagerのインストール画面が閉じられ、U/Cサーバのインストーラが「TaskManagerのインストール開始」画面に変わります。なお、インストール設定画面で[インストール後にアプリケーションを起動]にチェックをつけていた場合、以下画面は表示されません。

▲ アプリケーションのインストール	-	×
SystemManager		
インストールが完了しました。		
完了		

◆「TaskManagerのインストール開始」画面です。[次へ]ボタンをクリックします。



◆TaskManagerのインストール設定画面が新規に立ち上がります。

※TaskManagerのインストールが完了するまで、U/Cサーバのインストーラの操作は行えません。

[▲] UCS パージョン 10.5.1		
	お待ち	らください
UCS パージョン 10.5.1 () Executing InstallAnywhere	× テム用に UCS がかかる場合:	パージョン があります
キャンセル	戻る(P)	次个(N)

◆TaskManagerのインストール設定画面です。

インストール先を	選択後、[続行]ボタン	/をクリック	ルてイン	レストールを	を実行します。	o
※インストール先	はドライブのみ変更	可能です。	D			
▲ アプリケーションのインストール		- (×			
TaskMa インストール ✓ ショー ✓ インス インストール C*Progra	1ager の環境設定 -カットアイコンをデスクトップに注意加 -ール後(こアプリケーションを起動 先:: n Files (x86)¥UCS					
続行	キャンセル					

◆インストール画面です。インストールが完了すると、自動で完了画面になります。

インストール設定画面で[インストール後にアプリケーションを起動]にチェックをつけていた場合、インストール完了後、 自動でTaskManagerが立ち上がります。右上の[×]ボタンからTaskManagerを終了してください。

7プリケーションの	Dインストール	-	-	×
	TaskManager			
	アプリケーションをインストール中		_	
	キャンセル			

◆完了画面です。「完了」をクリックすると、TaskManagerのインストール画面が閉じられ、U/Cサーバのインストーラが 「インストール完了」画面に変わります。なお、インストール設定画面で[インストール後にアプリケーションを起動]に チェックをつけていた場合、以下画面は表示されません。

	0.20.1	
▲ アプリケーションのインストール	-	×
TaskManager		
インストールが完了しました。		
完了		

◆「インストール完了」画面です。[完了]ボタンをクリックするとインストーラが終了し、以降の手順で使用するファイルが 置かれたフォルダが自動で開きます。

引き続き、「2.1.2.データベースの初期データ登録」を行ってください。

🕙 UCS バージョン 10.5.1			<u></u>		×
		イ:	レスト	ール	完了
	UCSバージョン 10.5.1 が次の C:\Adedi 引き続きインストールマニュ ・データベース初期データ ・U/C プログラムの起動設 を行ってください。 「完了」をクリックすると、	の場所にインストー. アルにしたがって 登録 定 インストーラが終了	ルされま します。	ました。 ,	
キャンセル		戻る(巴)		完了(<u>D</u>)	

📙 🛃 📕 🖛 init				-	×
ファイル ホーム 共有	表示				~ 🕐
← → ~ ↑ 🔒 > PC	C > ローカル ディスク (C:) > Adedi > operatio	n > init	ٽ ~	initの検索	Q
3. 6 /	名前	更新日時	種類	サイズ	
★ クイック アクセス	application	2019/12/10 9:43	ファイル フォルダー		
PC	files	2019/12/10 9:50	ファイル フォルダー		
- ボリュール (5-)	🖺 _dummy.dat	2017/07/31 13:57	DAT ファイル	1 KB	
	💿 create_db.bat	2019/12/10 9:50	Windows バッチ ファ	. 1 KB	
🥏 ネットワーク	📄 create_db.bat.backup	2019/12/10 9:50	BACKUP ファイル	1 KB	
	group_policy.bat	2017/07/31 13:57	Windows バッチ ファ	. 1 KB	
6 個の項目					

2.1.2. データベースの初期データ登録

本章では、U/Cサーバが使用するシステム設定値やマスタ情報の初期データをデータベースへ登録します。

◆インストーラ実行完了後に開かれたフォルダ(U/Cインストールフォルダ¥operation¥init¥)にある「create_db.bat」を ダブルクリックします。ダブルクリックすると、初期データ登録が開始されます。

	管理 init 表示 アプリケーション ツール			_	× ~ (?)
← → ~ ↑ 🔒 > PC	: > ローカル ディスク (C:) > Adedi > operation >	init	i ک	initの検索	Q
1 b (b z b b z	名前	更新日時	種類	サイズ	
X 9199 792X	application	2019/12/10 9:43	ファイル フォルダー		
PC	files	2019/12/10 9:50	ファイル フォルダー		
- ボリューム (F·)	🖺 _dummy.dat	2017/07/31 13:57	DAT ファイル	1 KB	
	create_db.bat	2019/12/10 9:50	Windows バッチ ファ	1 KB	
🥏 ネットワーク	create_db.bat.backup	2019/12/10 9:50	BACKUP ファイル	1 KB	
	igroup_policy.bat	2017/07/31 13:57	Windows バッチ ファ	1 KB	
6 個の項目 1 個の項目を追	麗択 390 パイト				:::

◆初期データ登録が完了すると、filesフォルダにログファイル「postgres_inst.log」が作成されます。 ログファイルに「ERROR」という文字列が出力されていないことを確認してください。 ※「FRROR」が出力されていた場合は広告取引FDIサポートデスクまでお問い合わせください

, at Bratestaja p		512217 1	1 2 3 00 0		. trac. o
📊 🔽 🚽 🖬 🖬 🖬				-	\Box ×
ファイル ホーム 共有	表示				~ 🕐
← → ~ ↑ 🔒 > PC	: > ローカル ディスク (C:) > Adedi > operation >	init > files	ٽ ~	filesの検索	<i>م</i>
	名前	更新日時	種類	サイズ	
> X 9199792X	auto	2019/12/10 9:50	ファイル フォルダー		
> 💻 PC	🖺 000_postgresql_create_user.sql	2017/07/31 13:57	SQL ファイル	1 KB	
> ポリコーム (F·)	🖺 010_postgresql_create_table.sql	2017/07/31 13:57	SQL ファイル	32 KB	
	🖺 020_postgresql_create_seq.sql	2017/07/31 13:57	SQL ファイル	2 KB	
> 🚽 ネットワーク	🖺 030_postgresql_initial_data.sql	2019/11/05 11:49	SQL ファイル	404 KB	
	🖺 040_postgresql_initial_update_data.sql	2019/12/10 9:50	SQL ファイル	1 KB	
	040_postgresql_initial_update_data.sql.ba	2019/12/10 9:50	BACKUP ファイル	1 KB	
	🖺 init.sql	2017/07/31 13:57	SQL ファイル	1 KB	
	🖺 postgres_db_init.log	2019/12/10 9:59	LOG ファイル	39 KB	
	postgres_inst.log	2019/12/10 9:59	LOG ファイル	1 KB	
10 個の項目 1 個の項目を	選択 63 パイト				

postgres_inst.log - メモ帳			-	×
ファイル(<u>F</u>) 編集(<u>E</u>) 書式(<u>O</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)				
データベース ″ucsdb″ にユーザ ″postgres″ として接続しま	した。			\sim
<				>
	Windows (CRLF)	1行、1列	100%	

2.1.3. U/Cサーバの起動設定

本章では、U/Cサーバの自動起動・自動停止設定を登録します。

グループポリシーを利用した方法と、タスクスケジューラを用意した方法があります。どちらか片方のみ登録作業を行ってください。

※どちらでも良い、またはどちらを選択するか迷う場合は、グループポリシーをご利用ください。

※タスクスケジューラを利用した場合、Windows ServerからログオフするUCControllerとScheduleControllerが停止してしまい、送受信スケジュールが起動されなくなってしまいますのでご注意ください。

2.1.3.1. グループポリシーを登録する場合

◆インストーラ実行完了後に開かれたフォルダにある「group_policy.bat」をダブルクリックし、ローカルグループポリシー エディタを起動します。グループポリシーエディタの起動にはしばらく時間がかかります。





🧾 ローカル グループ ポリシー エラ	<u> </u>		-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
 □ □-カルコンピューターポリシ ● コンピューターの構成 > コンピューターの構成 > ロットウェアの設定 > 管理用テンプレート ● コンドゥン厚蔵に > ロットゥン原設定 > ● Windows の設定 > ● 常理用テンプレート 	■「ローカル コンピューター ポリシー 項目を選択すると説明が表示されます。	名前 ■コンピューターの構成 ■ ユーザーの構成		
< >	 │			

◆ローカルグループポリシーエディタにおいて、

コンピュータの構成 > Windows の設定 > スクリプト(スタートアップ/シャットダウン)を開きます。

🧾 ローカル グループ ポリシー エディター		-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
🗢 🌩 🖄 📷 🗟 🖬			
 □ - JL JVビューターボリシー ○ - JL JVビューターの構成 ○ ソノドウエアの設定 ○ メリトウエアの設定 ○ 名前解決ボリシー ② スクリプト(スタートアップ/シャットダウン) > ● 展開されてJVワークの設定 > ● 管理用テンプレート ○ ジードウゴの設定 > ● 管理用テンプレート ● 管理用テンプレート 	 スクリプト (スタートアップ/シャットダウン) 項目を選択すると説明が表示されます。 名前 スタートアップ シャットダウン シャットダウン が収りメダウン 		

◆スタートアップをダブルクリックしてプロパティ画面を開き、「追加」ボタンから「表 2-1 スタートアップ登録内容」を 登録します。同様に、シャットダウンから「表 2-2 シャットダウン登録内容」を登録します。

スクリプト アンリプト スクートアップ スクリプト (ローカル コンピューター) 名前 パ(5メーター) 上へ(1) 透加(2)… 透加(2)… 周期(2) 別ループ ポリシー オプシェクトに推測されているスクリプト ファイルを表示する	スクリプト PowerShell スクリプト スク・トアップ スクリプト (ローカル コンピューター) スク・トアップ スクリプト (ローカル コンピューター) 各前 パラメーター 上へ(い) 正次(い) 通知(D) 「「オポリシー オプジェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する には、下のボタッをグリックしてください。 ファイルの表示(S)	(タートアップのプロパティ	? ×	シャットダウンのプロパティ	? >
スタートアップスクリプト (ローカル コンピューター) シャットダウン スクリプト (ローカル コンピューター) 名前 パラメーター 上へ(い) アへい) 通加(D) 通加(D) 通加(D) 通知(D) 通加(D) 通知(D) 通加(D) 通知(D) 通知(D) ア(D) 通知(D) ア(D) (D) ア(D) (D) ア(D) (D) ア(D) (D) ア(D) (D) ア(D)	スタートアゥブスクリプト (ローカル コンピューター) シャットダウン スクリプト (ローカル コンピューター) 名前 パラメーター 上へ(い) 下へいひ) 上へ(い) 下へいひ) 通知(D) 環要(D) 所得(D) 通知(D) 環要(D) 所得(D) プルーブポリシー オプシェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する には、下のポタッをクリシウルてください。 アイルの表示(S)	スクリプト PowerShell スクリプト		スクリプト PowerShell スクリプト	
名前 パラメーター 上へ(1) 上へ(1) 下へ(12) 市へ(12) 二 通知(12) 温知(12) 温泉(12) 温泉(12) 風泉(12) 風泉(12) 風泉(12) 風泉(12) 風泉(12) 風泉(12) 「「「」」」」「」」「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	名前 パラメーター 上へ(1) 下へ(10) 「ホヘリン」 通知(2) 通知(2) 通知(2) 「「オポリシー オブジェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する には、下のポワンをクリックしてください。 アパルの表示(2) ファイルの表示(2) ファイルの表示(2)	スタートアップ スクリプト (ローカル コンピューター)		>דיארב אונר (מ-און אדיין איזיא איז	
通知()) 通知()) 通知() []	違加(D) 道案(D) 道案(D) 道案(D) 道案(D) 画案(D) 画案(D) 画案(D) 画案(D) のレーブポリシー オブジェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する には、下のボウンをクリックしてください。 のレーブポリシー オブジェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する には、下のボウンをクリックしてください。 のレーブポリシー オブジェクトに構成されているスクリプト ファイルを表示する ファイルの表示(S) ファイルの表示(S) ファイルの表示(S)	名前 パラメーター	上へ(<u>U)</u> 下へ(<u>W</u>)	名前 /(ラメー୨ー	上へ(L) 下へ(L)
「別を化う 「別を化う 「」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「」 「 「 「」 「 「 「 「			追加(D) 据集(E)		追加(D) 据集(E)
には、トロボダンをクリックしてください。 には、トロボダンをクリックしてください。	7ァイルの表示(<u>S</u>) 7ァイルの表示(<u>S</u>)	のJuーブポリシー オジュクトに格納されているスクリプト ファイルを表示 は、下のボタンをクリックしてください。	編集(E) 削除(B)	クループポリシー オウェンクトに務備されているスクリプト ファイルを表 には、Tのポタンをクリックしてください。	編集(E) 削除(R)

スクリプトの追加	×	スクリプトの追加	×
አクリプト ≄(ນ): 	参照(<u>B</u>)	スクリプト名(<u>M)</u> :	参照(<u>B</u>)
スクリプトのパラメーター(<u>P</u>):		スクリプトのパラメーター(D:	
OK	キャンセル	OK	キャンセル

表 2-1 スタートアップ登録内容

名前	パラメータ
(U/Cインストールフォルダ)¥UcsProgram¥bin¥ucs.bat	startup

表 2-2 シャットダウン登録内容

名前	パラメータ
(U/Cインストールフォルダ)¥UcsProgram¥bin¥ucs.bat	shutdown

◆入力完了後、「OK」ボタンをクリックします。

スクリプトの追加 ×	スクリプトの追加 ×
スクリプト&(N): C:VAdediWLc:ProgramWbinWucs.bat 夢照(8) スクリプトの/(5メーター(P): Istartup	スクリプト&(M): C-VA-dedNUc:ProgramWeinKucs.bat スクリプトの/(ラメーター(P): shutdown
OK キャンセル	DK キャンセル

◆追加されたことを確認し、[OK]ボタンをクリックします。

グループポリシーエディタに戻り、右上の[×]ボタンによりグループポリシーエディタを終了します。

7ートアップのプロバティ		? ×	シャットダウンのプロパティ		? ×
クリプト PowerShell ス	クリプト		スクリプト PowerShell	スクリプト	
29-175	ブ スクリプト (ローカル コンピューター)		2 VVVF5	ウン スクリプト (ローカル コンピューター)	
名前	/(5×-9-		名前	パラメーター	1
C:¥Adedi¥UcsProgram	n¥bin¥ucs.bat startup	上へ(U)	C:¥Adedi¥UcsProgr	am¥bin¥ucs.bat shutdown	上へ(U)
		T∧(W)			T∧(W)
		遥加(D)			追加(D)
		編集(E)			編集(E)
<		▶ 削除(R)	<	>	削除(R)
グループ ポリシー オブジェク こは、下のボタンをクリック ファイルの表示(S)	トに格納されているスクリプト ファイル してください。	を表示する	グループ ポリシー オプジュ には、下のボタンをクリっ ファイルの表示(S).	クトに格納されているスクリプト ファイルを表示 クしてください。	
	04 5	Andre H Mar Director			1

2.1.3.2. タスクスケジューラを登録する場合

◆デスクトップ画面でキーボードのWindowsロゴキーを押しながらRキーを押し、[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスを開きます。

◆ダイアログボックスに「taskschd.msc」と入力してOKをクリックし、タスクスケジューラ画面を開きます。

📨 ファイ	ル名を指定して実行	×
٨	実行するブログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネット リソース名を入力してください。	
名前(<u>O</u>):	taskschd.msc 🗸	
	このタスクは管理者特権で作成されます。	
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

•	ツールバーの	操作」>	「タスクの	作成」	をクリック	ルます。
---	--------	------	-------	-----	-------	------

🕑 タスク スケシューラ	-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)		
◆ ● 局 別のコンビューターへ接続(C)		
② <u>97.7</u> 基于47.200代代(2) (更新日時: 2028/02/20 10:59:26) 操作		
✓ 18 タネ: タスクの作成(R) タスク スケジューラ (ローカル)		
> 2人2の12月11(1000		
実行中のすべてのタスクの表示(U) ちを使って、指定したときにコンピューターで自動的に実行さい たりタスクを作成し管理することができます。開始するには、[1 1 1 法		
9人(のウスク酸症を無効にする(D) ロマンドを切りのして(ださい。		
ATサービスのアカウントの構成(A) イケジューラ ライフラリ フォルターに注意されます。個々のタ 操作するには、タスク スケジューラ ライブラリのタスクを選択 タスクのインポート…		
最新の情報に更新(F) つりマントをクリックしてくたさい。 マ 100 実行中のすべてのタスクの表示		
ヘルプ(H) 🎽 すべてのタスク履歴を無効にする		
次の期間に開始したタスクの状態: 過去 24 時間以内 ~ AT サービスのアカウントの構成		
要約:合計 178 - 実行中 1、成功 177、停止 0、失敗 0 表示		•
Q 最新の情報に更新		
タスク名 実行結果 実行開始日時 実(へ) 田 NET Framework NGEN v4.0.3031_ 田 NET Framework NGEN v4.0.3031_ 田 AnalyzeSystem (前回の)更行は 20_ 田 anouviser/fierdaily (前回の)更行は 20_ 田 AnalyzeSystem (前回の)更行は 20_ 田 AnalyzeSystem (前回の)更行は 20_ 日 AnalyzeSystem (前回の)更行けま 2023/02/20 10:59:26 最新の情報に更新		
詳しい知識のあるユーザー用にカスタマイズされたタスクを作成します。		

◆[全般]タブで以下の設定を行います。

表 2-3 タスクの設定値		
項目名	設定値	
名前	任意の名前を入力。(例:UCS起動)	
セキュリティオプション	「ユーザがログインしているかどうかにかかわらず実行する」を選択。	
	「最上位の特権で実行する」にチェックを付ける。	

④ タスクの作成	X
全般 川ガー 操作 条件 設定	
名前(M): UCS起動	
作成者: ¥Administrator	
■説 ¹ 日月(<u>D</u>):	
セキュリティ オプション	
タスクの実行時に使うユーザー アカウント:	
¥Administrator	ユーザーまたはグループの変更(山)
〇 ユーザーがログオンしているときのみ実行する(R)	_
③ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(W)	
パスワードを保存しない(P) (タスクがアクセスできるのはロー	-カル コンピューター リソースのみ)
☑ 最上位の特権で実行する①	
□ 表示しない(E) 構成(C): Windows Vista™, Win	ndows Server™ 2008 ∨
	OK キャンセル

◆[トリガー]タブを選択して、「新規」ボタンをクリックします。

🕒 タスクの作成		×
全般 トリガー 操作	条件 設定	
タスクの作成時に、タスクの)トリガー条件を指定できます。	
トリガー	詳細	*
新規(N) 編集(E)) 肖耶余(<u>D</u>)	
		OK キャンセル

◆「新しいトリガー」ウィンドウで以下の設定を行います。設定後に「OK」ボタンをクリックしてください。

項目名	設定値			
タスクの開始	「スタートアップ時」を選択。			
詳細設定	「遅延時間を指定する」にチェックを付け、任意の時間を設定。			
	※OS起動後にU/Cサーバを起動するまでの時間を設定します。			
	5~10分を目安に設定してください。			

表 2-4 トリガーの設定値

新しいトリガー	×
タスクの開始(G): スタートアップ時 設定 設定を追加する必要はありません。	
 □ 繰り返し間隔(P): 1時間 総続時間(E): 1日間 	~
□ 繰り返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(!)	
□ 停止するまでの時間(L): 8日間 ->	
□ アクティブ化(A): 2023/02/20 ↓ 11:06:54 ◆ タイムゾーン間で同期(Z)	
□ 有効期限(X): 2024/02/20 ↓ 11:06:54 ♀ ● タイムゾーン間で同期(E)	
☑ 有効(B)	
ОК	キャンセル

◆[操作]タブを選択して、「新規」ボタンをクリックします。

Q) タスクの作成			×
Ŀ	全般 トリガー 操作	条件 設定		
	タスクを作成する場合、	タスクの開始時に発生する操作を指定する必要があります。		
	操作	言 新田		
				_
				•
	新規(N) 編集(E) 肖旧徐(D)		
	dimension of the second s			
		0	(キャンセル

◆「新しい操作」ウィンドウで以下の設定を行います。設定後に「OK」ボタンをクリックしてください。

項目名	設定値
操作	「プログラムの開始」を選択。
プログラム/スクリプト	「UcsScheduleStart.bat」を選択。
	※U/Cサーバをデフォルトの「C:¥Adedi」にインストールした場合、
	「C:¥Adedi¥UcsProgram¥bin¥UcsScheduleStart.bat」に配置されています。
引数の追加(オプション)	「startup」と入力。

F	
新しい操作	×
このタスクで実行する操作を指定してください。	
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	×
設定	
_プログラム/スクリプト(<u>P</u>):	
C:¥Adedi¥UcsProgram¥bin¥UcsScheduleStartbat	参照(<u>R</u>)
引数の追加 (オプション)(<u>A</u>): startup	
開始 (オプション)(T):	
OK	キャンセル

◆最後に「タスクの作成」にて、「OK」ボタンをクリックして設定を登録します。

タスクの作成		
般 トリガー 操作	条件 設定	
タスクを作成する場合、タ	スクの開始時に発生する操作を指定する必要があります。	
操作	言羊糸田	
プログラムの開始	C:¥Adedi¥UcsProgram¥bin¥UcsScheduleStartbat startup	
		-
		-
<		>
新規(N) 編集(E)	肖·[除()	

2.1.4. アプリケーションの関連付け

U/CサーバではTaskManagerよりDATファイルを開くためにワードパットを利用します。そのため、本章によって拡張子の 関連付けを行います。

◆インストーラ実行完了後に開かれたフォルダ(U/Cインストールフォルダ¥operation¥init¥)にあるファイル「_dummydat」を ダブルクリックします。

📙 🛃 📕 🖛 init				-	×
ファイル ホーム 共有	表示				~ 🕐
← → ~ ↑	: > ローカル ディスク (C:) > Adedi > operat	ion → init	5 V	initの検索	Q
	名前	更新日時	種類	サイズ	
★ 9199 P92X	application	2019/12/10 9:43	ファイル フォルダー		
PC	files	2019/12/10 9:59	ファイル フォルダー		
- ボリュー人 (F·)	🖺 _dummy.dat	2017/07/31 13:57	DAT ファイル	1 KB	
	💿 create_db.bat	2019/12/10 9:50	Windows バッチ ファ	1 KB	
💣 ネットワーク	create_db.bat.backup	2019/12/10 9:50	BACKUP ファイル	1 KB	
	group_policy.bat	2017/07/31 13:57	Windows バッチ ファ	1 KB	
6 個の項目 1 個の項目を追	璧択 38 バイト				

◆「このPCのアプリで開く」をクリックします。

この種類のファイル (.dat) を開くことはできま せん			
この PC のアプリで開く √	ŀ		
	OK		

◆ファイルを開くプログラムの選択画面が表示されるので、「ワードパッド」を選択します。
 「常にこのアプリを使って.datファイルを開く」にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックします。
 ※「ワードパッド」以外でも、テキストファイルが取り扱い可能な任意のエディタをご利用できます。

このファイルを開く方法を選んでください。				
Ø	Internet Explorer	^		
G	pgAdmin3.exe			
	Windows Media Player			
w]	Word 2016			
Ą	ペイント			
	メモ帳			
A	ワードパッド	~		
✓ 常にこのアプリを使って .dat ファイルを開く				
	ОК			



2.1.5. OSの再起動(U/Cサーバの起動)

これまでの手順を実行後、OSの再起動を実施してください。OS再起動後、U/Cサーバが起動し利用可能となります。

2.2. その他設定手順

本章では、任意の設定手順を説明します。必要に応じて、各種設定を行ってください。

2.2.1. ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)

U/Cサーバでは以下の通信ポートを使用します。Windowsファイアウォール等でポートの制限を行っている場合にはポートの使用を許可してください。Windowsファイアウォールにおけるポートの使用許可設定は、「付録A. Windowsファイアウォール設定手順」を参照してください。

ポート番号	用途
443	U/Cサーバより広告取引EDIシステムヘインターネット接続(TLS通信)でデータを送受信する際に使用し
	ます。(※本ポートのみ外部への接続に利用します)
8080	クライアント画面よりU/Cサーバへの接続に使用します。
8005	Apache Tomcatを停止する際に使用します。
5432	PostgreSQLで使用します。
4561	U/Cサーバからログを出力するために使用します。
6520	UCControllerを停止する際に使用します。
6521	ScheduleControllerで使用します。

表 2-6 U/Cサーバで使用する通信ポート

2.2.2. SystemManager、TaskManagerの別端末へのインストール

U/Cサーバをインストールした端末以外から、SystemManager、およびTaskManagerを通して、スケジュール登録やデータ 送受信の状況確認などを実施いただくことが可能です。別端末から操作を行いたい場合、以下の手順に沿って SystemManager、およびTaskManagerのインストールを実施してください。

※ 本手順はU/Cサーバのインストール後に実施してください。

※ 別端末から操作を行う必要がないお客様は、本手順の実施は不要です。

1. はじめに、別端末にAdobe AIR ランタイムをインストールしてください。

- Adobe AIR ランタイム(https://airsdk.harman.com/runtime/ にて無料配布)
 上記URLより「AIR runtime」の最新版をダウンロードし、インストールしてください。
- 2. U/Cサーバをインストールした端末から、SystemManager、およびTaskManagerのインストーラを以下のファイルパスから取得し、別端末にコピーしてください。コピーする場所は任意です。
 - ➤ SystemManager (U/Cインストールフォルダ)¥operation¥init¥application¥SystemManager.exe
 - ➤ TaskManager (U/Cインストールフォルダ)¥operation¥init¥application¥TaskManager.exe
- 3. 別端末にコピーしたSystemManagerおよびTaskManagerのインストーラをそれぞれダブルクリックで実行します。画面 に従ってインストールを実施してください。
- インストール完了後、SystemManagerおよびTaskManagerの接続先を設定してください。 「UCサーバ10.5.1 オペレーションマニュアル」の「3.3. SystemManagerの接続先設定」を参照して、接続先を設定します。ここで「接続先ホスト」には以下内容を指定してください。

U/CサーバをインストールしたWindows ServerのIPアドレス:8080

3. U/Cサーバのアンインストール

本章ではU/Cサーバのアンインストール手順を説明します。 アンインストールは次の順番で実施します。

- 1. SystemManagerのアンインストール
- 2. TaskManagerのアンインストール
- 3. PostgreSQLのアンインストール
- 4. 広告EDI UCSのアンインストール
- 5. システム環境変数の削除
- 6. U/Cサーバ起動設定の削除
- 7. データベースのデータの削除
- 8. U/Cインストールフォルダを削除
- 9. ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)の削除

3.1. アンインストール手順

3.1.1. SystemManagerのアンインストール

◆コントロールパネルの「プログラムと機能」より、SystemManagerをアンインストールしてください。



3.1.2. TaskManagerのアンインストール

◆コントロールパネルの「プログラムと機能」より、TaskManagerをアンインストールしてください。

0	プログラムと機能						-		×
~	← → < ↑ 図 > コントロール パネル > すべてのコントロール パネル項目 > プログラムと機能				~ Ū	プログラムと機能の検索		P	
	コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更							
	インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [ア:	ソインストール]、[変更]、または [修復] をり	フリックします。					
•	Windows の機能の有効化または 無効化	整理 マ アンインストール						-	0
	ネットワークからプログラムをインスト ール	名前	発行元	インストール日	サイズ	バージョン			^
		🖺 sakura editor(サクラエディタ)	サクラエディタ開発チーム	2019/10/29	5.32 MB				
		🐷 SystemManager	株式会社広告EDIセンター	2023/12/25		10.5.1			
		🛜 TaskManager	株式会社広告EDIセンター	2023/12/25		10.5.1			
		💋 Trend Micro Apex Oneセキュリティエージェント	Trend Micro Inc.	2023/12/08		14.0.12526	5		
		UCPerfTool	Advertisement EDI Center Inc.	2023/11/22		1.0.0			
		■ UCS パージョン 10.5.1	株式会社広告EDIセンター	2023/12/25	1.15 GB	10.5.1.0			~
		株式会社広告EDIセンター 製品パージョン: 10.5.1	1						

3.1.3. PostgreSQLのアンインストール

◆コントロールパネルの「プログラムと機能」より、PostgreSQL 14をアンインストールしてください。

o	j プログラムと機能 - ロ X								
~	← → * ↑ □ > コントロールパネル > すべてのコントロールパネル項目 > プログラムと機能 ♪ ひ プログラムと機能の検索								
	コントロール パネル ホーム								
	インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をクリックします。							
•	Windowsの機能の有効化または								
	無効化	整理 ▼ アンインストールと変更							?
	イットワークからフロクラムを1 シスト ール	名前 ^	発行元	インストール日	サイズ	バージョン			^
		Hicrosoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.36	Microsoft Corporation	2023/10/25	20.6 MB	14.36.32532.0			
		🞯 Npcap	Nmap Project	2023/10/25		1.71			
		PostgreSQL 14	PostgreSQL Global Developmen	2023/12/25	928 MB	14			
		🖺 sakura editor(サクラエディタ)	サクラエディタ開発チーム	2019/10/29	5.32 MB				
		📴 SystemManager	株式会社広告EDIセンター	2023/12/25		10.5.1			
	7 TaskManager 株式会社広告ED1センター 2023/12/25			10.5.1			~		
	PostgreSQL Global Development Group 製品バージョン: 14 サポートのリンク: http://www.postgresqコメント: The PostgreSQL RDBMS, versio ヘルブのリンク: http://www.postgresq サイズ: 928 MB							ersio	

◆アンインストール対象の選択画面です。変更せずに[Next >]ボタンをクリックします。

Setup		-		×
Uninstallation mode				
Do you want to uninstall entire application or individual compone • Entire application Removes entire application and all files installed by the applic O Individual components Removes individual components while leaving the rest of appl	nts? cation ication installed			
< Bac	k Next	>	Can	cel

◆アンインストール中画面です。アンインストールが完了したら自動で画面が閉じます。

M Setup	– 🗆 X
Uninstalling PostgreSQL	
Uninstall Status	
Uninstalling PostgreSQL	
Uninstalling C:¥Progr[]stgreSQL¥14¥share¥timezonesets¥Pacific.tx	
< Back	Next > Cancel

◆データフォルダが削除できなかった旨のメッセージが表示されますが、[OK]ボタンをクリックしてください。

🍯 Warni	ng	\times
	The data directory (C:¥Program Files¥PostgreSQL¥14¥data) has not been removed.	
	OK	

◆アンインストール完了の旨のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。



3.1.4. 広告EDI UCSのアンインストール





◆「アンインストール」画面が表示されるので、[アンインストール]ボタンをクリックしてください。

◆「アンインストールの進行」画面が表示されます。



◆自動でアンインストールは進み、「アンインストール完了」画面が表示されます。 [システムを再起動する]を選択し、[完了]ボタンをクリックしてください。OSの再起動が行われます。 なお、複数のフォルダが削除できなかった旨のメッセージが表示されますが、「3.1.8.U/Cインストールフォルダの削除」 にて削除しますので、次の手順へお進みください。

🕙 Change UCS パージョン 10.5.1 Inst	allation	-		×
	アン	インス	トール	完了
	以下の項目は削除できませんでした: 次のディレクトリを削除できません: C:\Ade 次のディレクトリを削除できません: C:\Ade ないディレクトリを削除できません: C:\Ade ないディレクトリを削除できません: C:\Ade ないディレクトリを削除できません: C:\Ade ないディレクトリを削除できません: C:\Ade ないディレクトリを削除する の の の の の の の の の の の の の	di\UcsProgi di\UcsProgi di\UcsProgi di\SYSTEM di\SySTEM	ram\tomo ram\tomo ram 動するず	2a ^ 2a 、> 》 多
InstallAnywhere	57 (0)			
キャノセル	戻る(P)	元	: T (D)	

[完了]ボタンをクリックすると、アンインストールが終了します。

3.1.5. システム環境変数の削除

U/Cサーバのインストールによって、以下の情報がシステム環境変数に登録されています。

必要に応じ「表 3-1 システム環境変数 登録内容」の内容を削除してください。システム環境変数の設定は、コントロールパネルのシステムより、システムの詳細設定を開くことで確認できます。

変数	值	説明
Path	PostgreSQLインストールフォルダ¥bin	インストール時に既存の変数Pathの末尾に値が追
		加されます
POSTGRESQL	PostgreSQLインストールフォルダ	インストール時に新規作成される変数です
UCS_HOME	U/Cサーバインストールフォルダ	インストール時に新規作成される変数です

表	3-1	システム環境変数	登録内容
---	-----	----------	------

3.1.6. U/Cサーバの起動設定の削除

「2.1.3.U/Cサーバの起動設定」において追加した設定は自動で削除されません。ローカルグループポリシーエディタより 登録した設定を削除してください。

3.1.7. データベースのデータの削除

PostgreSQL をインストールしたフォルダ(初期値ではC:¥Program Files¥PostgreSQL¥14¥)に「data」というフォルダが残っています。インストールフォルダごと手動で削除してください。

3.1.8. U/Cインストールフォルダの削除

U/Cサーバをインストールしたフォルダ(初期値ではC:¥Adedi¥)にユーザ情報やログなどが残っています。インストールフ オルダごと手動で削除してください。

3.1.9. ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)の削除

「2.2.1.ポートの使用許可設定(Windowsファイアウォール)」において追加した設定は自動で削除されません。Windowsファイアウォール画面より手動で追加した設定を削除してください。

※ ポートの使用許可設定を行っていないお客様は、本手順の実施は不要です。

付録

付録A. Windowsファイアウォール設定手順

◆Windowsコントロールパネルより、Windows ファイアウォールを開きます。



◆詳細設定を開きます。



◆受信の規則を新規作成します。

🎡 セキュリティが強(とされた Window	s ጋァイアウ	ォール							×
ファイル(F) 操作(#	A) 表示(V) ^	リルプ(H)								
(a 📥 🖄 📰 🛛										
	b. 0.885-U.5		- 84						#.//_	_
	-ター のセキュリテ・	受信の規							素作	
(送信の規則)	新しい規則(N)			グループ	7077	有効	操作		受信の規則	
1 接続セキュ!	プロファイルでフィ	ルター(P) 🕨	- Pache コンテンツ取得 (HTTP-受信)	BranchCache - コンテン	すべて	いいえ	許可		🧱 新しい規則…	
🗉 🕵 監視	状態でフィルター	(S))	Fache ビア検出(WSD-受信)	BranchCache - ピア検	ৰ∧(C	いいえ	許可			- 1
	グループでフィルタ	₹(G) 🕨	pache ホスト空キャッシュ サーバー (HTTP-支1言)	BranchUache - 木人下空	9 N (いいえ	計可		¥ 7077170C74705-	۲
	表示(\/)	,	- 「ットワーク アクセス (DCOM-受信) ・ エート統理 (DCOM-受信)	COM+ リエート統理	すべて	いいえ	計可	۱I ۲	▼ 状態でフィルター	•
-				DES の管理	3/(C	(true)	正可	•	▼ グループでフィルター	Þ
	最新の情報に更	.新(F)	F理 (SMB 受信)	DFS の管理	3/(C	(#(1)	許可	11-	*-	-
-	一覧のエクスホー	-NU_	- 管理 (TCP 受信)	DFS の管理	ৰ/গ	(#(.)	許可	Ш.	37(1)	-
	ヘルプ(H)		管理 (WMI 受信)	DFS の管理	বন্দ	はい	許可		る 最新の情報に更新	
		O ICMP			すべて	はい	許可		🔒 一覧のエクスポート	
		🧑 iSCSI ·	サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	すべて	いいえ	許可			-
		👩 Micros	oft Office Outlook		ドメイン	はい	許可	111		
		👩 Micros	oft OneNote		ドメイン	はい	許可		BranchCache コンテンツ取得(HTTP-受信)	
		👩 Micros	oft OneNote		ドメイン	はい	許可			
		🔮 Micros	oft SharePoint Workspace		ドメイン	はい	許可		3 規則以有約化	
		🔮 Micros	oft SharePoint Workspace		ドメイン	はい	許可		🠇 切り取り	
		🖉 Netlog	on サービス (NP 受信)	Netlogon サービス	すべて	いいえ	許可		- 41	
		SCW 1	モート アクセス ファイアウォール規則 - Scshost - エ	Windows セキュリティの構	すべて	いいえ	許可			
		SCW 1	モート アクセス ファイアウォール規則 - Scshost	Windows セキュリティの構	すべて	いいえ	許可		🗙 削除	
		SCWI	モート アクセス ファイアワォール現則 - Svehost - I	Windows セキュリティの構	व∧्(いいえ	許可		วิยุ//รา	
		Secure	Socket トンネリング フロトコル (SSTP 支付) トニップ サードコ (UDD 発行)	Secure Socket トンネリン	9\(10.0	いいえ	計可			
		SNMP	トラップ サービス (UDF 支信)	SNMP Trap	7517	いいえ	計可	11	1000	
		Window	ドクタク リービス (ODF 支信) ws Management Instrumentation (DCOM 受信)	Windows Management I	オペア	いいえ	正可			
		Window	ws Management Instrumentation (近回 受信)	Windows Management I	すべて	いいえ	正可			
		Window	ws Management Instrumentation (北同期受信)	Windows Management I		いいえ	許可			
		Window	ws ファイアウォールリモート管理(RPC)	Windows ファイアウォール	वं/रॅंट	いいえ	許可			
		Windov	ws ファイアウォール リモート管理 (RPC-EPMAP)	Windows ファイアウォール	すべて	いいえ	許可			
		🖉 Windov	ws リモート管理 - 互換モード (HTTP-In)	Windowsリモート管理	すべて	いいえ	許可			
		🙆 Windov	ws リモート管理 (HTTP 受信)	Windows リモート管理	すべて	いいえ	許可			
		0 キー管:	理サービス (TCP 受信)	キー管理サービス	すべて	いいえ	許可			
		א תב 🕑	ットワーク - IPHTTPS (TCP-受信)	コア ネットワーク	すべて	はい	許可			
		🕑 コア ネ:	ットワーク - IPv6 (IPv6 受信)	コア ネットワーク	すべて	はい	許可			
		א תב 🖉	ットワーク - IPv6 用動的ホスト構成プロトコル (DHC	コア ネットワーク	すべて	はい	許可			
		♥ ⊐P 차	ットワーク - Teredo (UDP 受信)	コア ネットワーク	すべて	はい	許可			
		א קב 💟 א	ットワーク - インターネット グループ管理プロトコル (IG	コア ネットワーク	すべて	はい	許可			
		יל תבעי	ットリーク - バケットが大きすきます(ICMPv6 受信)	コア ネットワーク	a v.C	(11()	許可	-		
	Þ									_
新しい規則(N)_										



- ◆特定のローカルポートとして、U/Cサーバで使用するポート番号を入力します。「表 2-6 U/Cサーバで使用する通信
- ポート」を参照し登録してください。

🚮 新規の受信の規則ウイザー	۲ 🛛
プロトコルおよびポート この1980は208日までついっかいやや	. Lませた フノゼヤ()
200000000000000000000000000000000000000	
人プラノ:	TCP と UDP のどちらにこの規則体適用しますか?
7月2907年末月 3 プロトコルお上びました	• TCP(T)
 プロドゴルのよびホート 	C UDP(U)
● ブロファイル	
····· ● 名前	すべてのローカル ボートと特定のローカル ボートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し アノチャン
	ር መረርሳው ር መለግመጠー ከሀ ሕ-ኑ(ል)
	 特定のローカルボート(S): 8080
	例 80、443、5000-5010
	プロトコルとポートの詳細を表示します
	_ < 戻る(B) _ 次へ(N) > _ キャンセル

◆「接続を許可す	「る」を選択してください。
💣 新規の受信の規則ウイザー	۶ ا
操作	
規則で指定された条件を接続が	両にす場合に、美口される採作を指定します。
ステッフ: ・規則の種類 	接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?
 プロトコルおよびボート 操作 	• 接続を許可する(A)
 プロファイル タギ 	IFSEE をしておしてはままでいたななったままでいたいないななないにつなるのよう。
om	Lrsec を以外ししにお話とくいた後初回めを言めます。後のは、Lrsec ノロバナイへの第二定と後の セキュリティ規則リート内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。
	力又友又(ズ(乙)
	○ 接続をブロックする(K)
	操作の詳細を表示します
	(育ス(2) 「たん(3))、 たいわれ
	(26 6(6) <u>777(10</u> 7 4 47(2))

◆適用条件を選択します。お客様環境に依存するため、詳細はお客様社内ネットワークのご担当者様にご確認ください。

💣 新規の受信の規則ウイザ	- ۲۶
プロファイル この規則が適用されるプロファイ	ルを指定してください。
 入方ック: 規則の種類 クロトコルおよびボート 操作 クロファイル 名前 	この規則はいつ適用しますか? 「 ドシインDI 」がとコーターがその企業ドメインに接続しているときに適用されます。 「 ブライベートIPI コンピューターがプライベート ネットワークの場所に接続しているときに適用されます。 「 パブリックINI コンピューターがパブリック ネットワークの場所に接続しているときに適用されます。
	< 戻る(B) 「次へ(N) > 」 キャンセル

◆名前と説明を	入力してください。	
💣 新規の受信の規則ウイザー	-4-	×
名前 この規則の名前と説明を指定して	7(#21)。	
 ステップ: 規則の種類 フロトコルおよびポート 操作 フロフィノル 名前 	名前(y): 「法者EDI U/Cサーバ(画面よりU/Cサーバへの接続に使用) 説明(オジョン/DD: クライアント画面よりU/Cサーバへの接続に使用します く戻る(B) 売了(F) キャンセル	



😹 セキュリティが強化された Windows ファイアウォール							
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)							
ローカル コンピューター のセキュリテ.	受信の規則					抺 抹(۴
1000月月1日 1000月1日 1000月1日 1000月1日 1000月11日 1000月110月11日 1000月110月11日 1000月11日 1000月110月11日 1000月110月11日 1000月110月11日 1000月110月110月110月110月110月110月110月110月11		//////////////////////////////////////	7072	有効	操作	1	「「の相目」
緊 送信の規則	■ 広告EDIU/Cサーバ(画面よりU/Cサーバへの接続に使用)	310 7	すべて	(\$(.)	許可		
振行した 「「「」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	Ø BranchCache コンテンツ取得 (HTTP-受信)	BranchCache - コンテン	すべて	いいえ	許可		業件していえ見見り
王 🔜 監視	🕢 BranchCache ピア検出 (WSD-受信)	BranchCache - ピア検	すべて	いいえ	許可	▼	プロファイルでフィルター・
	🕢 BranchCache ホスト型キャッシュ サーバー (HTTP-受信)	BranchCache - ホスト型	すべて	いいえ	許可		状態でつくしなー
	🕢 COM+ ネットワーク アクセス (DCOM-受信)	COM+ ネットワーク アクセス	すべて	いいえ	許可	II * .	1/128 C 21/128 -
	💿 COM+ リモート管理 (DCOM-受信)	COM+ リモート管理	すべて	いいえ	許可	▼	グループでフィルター ・
	🔮 DFS の管理 (DCOM 受信)	DFS の管理	すべて	はい	許可	11	表示
	🕜 DFS の管理 (SMB 受信)	DFS の管理	すべて	はい	許可		
	🕜 DFS の管理 (TCP 受信)	DFS の管理	すべて	はい	許可	0	最新の情報に更新
	🕑 DFS の管理 (WMI 受信)	DFS の管理	すべて	はい	許可		一覧のエクスポート
	☑ ICMP		すべて	はい	許可		a.u.⇒
	🕐 iSCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	すべて	いいえ	許可		100
	🕑 Microsoft Office Outlook		ドメイン	はい	許可	1	告FDT 11/Gサーバ(画面より11/Gサーバへの接続に使用) 🔺
	🕑 Microsoft OneNote		ドメイン	はい	許可		
	🕑 Microsoft OneNote		ドメイン	はい	許可		規則の無効化
	🕑 Microsoft SharePoint Workspace		ドメイン	はい	許可	1	切り取り
	🕑 Microsoft SharePoint Workspace		ドメイン	はい	許可	D.	74-
	💿 Netlogon サービス (NP 受信)	Netlogon サービス	すべて	いいえ	許可	193	
	🔮 SCW リモート アクセス ファイアウォール規則 - Scshost - エ	Windows セキュリティの構	すべて	いいえ	許可	×	肖『除
	🔮 SCW リモート アクセス ファイアウォール規則 - Scshost	Windows セキュリティの構	すべて	いいえ	許可		プロパティ
	🥨 SCW リモート アクセス ファイアウォール規則 - Svchost - T	Windows セキュリティの構	すべて	いいえ	許可		
	🔮 Secure Socket トンネリング プロトコル (SSTP 受信)	Secure Socket トンネリン	すべて	いいえ	許可	2	ヘルブ
		SNMP Trap	ドメイン	いいえ	許可		
	☑ SNMP トラップ サービス (UDP 受信)	SNMP Trap	751	いいえ	許可		
	☑ Windows Management Instrumentation (DCOM 受信)	Windows Management I	すべて	いいえ	許可		
	Windows Management Instrumentation (WMI 受信) ○	Windows Management I	すべて	いいえ	許可		
	Windows Management Instrumentation (非同期受信) ○	Windows Management I	ৰুশ্	いいえ	許可		
	♥ Windows ファイアウォールリモート管理(RPC)	Windows ファイアウォール	রু<ে বে	いいえ	許可		
	◎ Windows ファイアワォール リモート管理 (RPC-EPMAP)	Windows ファイアウォール	ৰু </td <td>いいえ</td> <td>許可</td> <td></td> <td></td>	いいえ	許可		
	♥ Windows リモート管理 - 互換モート (HTTP-In)	Windowsリモート管理	370	いいえ	타미		
	♥ Windows リモート管理(HTTP 支信)	Windows リモート管理	9/(いいえ	타미		
	「Wキー管理サービス(TCP 支信)	キー管理サービス	9/(いいえ	타미		
	♥ Jア ホットプーク = IPHT IPS (TOP-支信) ● コス きょしロート - ID-2 (TD-2 番(き)	コア ネットワーク	すべて	はい	計門		
	♥」/ ホッドノーク = IFV0 (IFV0 支信/	コア ホットワーク	タヘし	(#4.5)	計列		
	♥ コア ホッドノーク = IFV0 用動的バボスト構成ノロトコル(UHC ▲ コマ さっしつ、カー エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	コア ホットワーク	タヘし	(a.c.) (#/)	計列		
	♥ コア ホッドノーク = Teredo (UDP 交信) ● コア ナットローカー インカーナット グループ的語 プロトラル バウ	コア ホッドワーク	タヘし	(#U) (#U)	하고		
	マロバ ホットフェク - インダニネット クルニン管理ノロトコル (IG	コア ホッドソーク	ave	(a.c.)	6 ⁺ ⁰]	1	
						1	

登録内容が画面に表示されることを確認してください。